

おおいたPPP/PFI地域プラットフォーム運営等支援業務委託審査基準

おおいたPPP/PFI地域プラットフォーム運営等支援業務委託公募型プロポーザル実施要領5.
(3)の契約限度額の範囲内の価格を見積もり、かつ選定委員会が評価項目ごとに定めた審査基準をもとに採点した結果、最も得点の高い1者を最優秀者とし、次に得点の高い1者を次点者とする。

(1) 企画提案の採点

- ・応募書類による書類審査及び面接審査の総合評価により採点する。
- ・審査基準は、別添のPPP/PFI地域プラットフォーム運営等支援業務委託提案書審査基準表（以下「審査基準表」という。）による。
- ・審査基準表の『提案内容』及び『経費見積』については、選定委員が次のとおり5段階評価を行う。この評価を「提案評価」という。

採点	評価	得点
A	非常に優れている	配点の100%を与える
B	優れている	配点の80%を与える
C	普通	配点の60%を与える
D	やや不十分	配点の40%を与える
E	不十分	配点の20%を与える

- ・審査基準表の『業務実施体制』については、事務局により応募書類の内容によりあらかじめ評価を行い、選定委員会にて得点の確認、承認を得る。この評価を「客観的評価」という。
- ・採点は、提案評価の得点の平均点*と客観的評価による得点を足し合わせた合計とし、この合計点数を評価点とする。

*各選定委員の提案評価によって得た得点を足し合わせ、出席した選定委員の人数で割った点数を平均点とする。平均点は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までとする。

(2) その他

- ・評価点について、最高点を獲得した者が複数ある場合は、選定委員の採決により決定する。なお、評価点が6割（60点）に達しない場合は、業務委託の契約候補者とししない。
- ・提案者が1者の場合は、評価点が6割（60点）以上に限り、業務委託の契約候補者とする。

おおいたPPP/PFI地域プラットフォーム運営等支援業務委託

提案書審査基準表

審査項目		配点	審査基準
業務実施体制	業務責任者	同種業務実施実績	5点 同種又は類似業務の実績がある。
		当該業務従事経験 (内容・年数)	5点 業務責任者として、従事経験も十分であるか。
	従事担当者	同種業務実施実績	5点 同種又は類似業務の実績がある。
		当該業務従事経験 (内容・年数)	5点 従事担当者として、従事経験も十分であるか。
	業務実施体制の妥当性		10点
提案内容	実施方針・ 実施フロー・ 工程表	理解度	10点 本業務の目的及び達成すべき成果、条件を十分に理解し、提案内容に反映しているか。
		実施手順	10点 業務実施手順に妥当性があり、適切なスケジュールで実施するよう計画されているか。
		実現性	10点 提案内容に説得力があり、実現が十分に見込まれるか。
	提案内容の総合的評価		30点
経費見積		10点	・実施経費が企画提案内容に沿った適正な見積となっているか、また実現可能な企画(経費)となっているか
合計		100点	

採点	評価	得点
A	非常に優れている	配点の100%を与える
B	優れている	配点の80%を与える
C	普通	配点の60%を与える
D	やや不十分	配点の40%を与える
E	不十分	配点の20%を与える